

すべて目標は具体的

将来の自分 石川 遼

二年後…中学二年生、日本アマチュア選手権出場。
三年後…中学三年生、日本アマチュア選手権（日本アマベスト8）。
四年後…高校一年生、日本アマ優勝、プロのトーナメントでも勝つ。
六年後…高校三年生、日本で一番大きいトーナメント、日本オープン優勝。

八年後…二十歳、アメリカ

にいて世界一大きいトーナメント、マスターズ優勝。

これを目標にしてがんばります。最後のマスターズ優勝はぼくの夢です。それも二回勝ちたいです。みんな（ライバル）の夢もぼくと同じだと思います。でもぼくは二回勝ちたいので、みんなの倍の練習が必要です。

みんなが一生懸命練習しているなら、ぼくはその二倍一生懸命練習をやらなくとも大丈夫です。ぼくはプロゴルファーになって全くの無名だったら、「もつとあのときにこうしていれば…」とか後悔しないようにゴルフをやっているように思います。

来年には埼玉の東京GCで行われる「埼玉県ジュニア（中学生の部）」で優勝したいです。

今は優勝とかは関係ありません。中学生になってからそういうことにこだわろうと思います。高校生で試合に優勝すると、外国に招待してくれます。その試合で世界から注目される選手になりたいです。ぼくは勝てない試合には今

は出ません。

ぼくの夢はプロゴルファーの世界一だけど、世界一つよくて、世界一好かれる選手になりたいです。

小学校 卒業文集

「僕の夢は一流のプロ野球選手になることです。そのためには中学、高校と全国大会に出て活躍しなければなりません。活躍できるようにするためには練習が必要です。僕は三歳の時から練習を初めています。三歳から七歳までは半

年くらいやっていましたが、三年生の時からは今までは三百六十五日中三百六十日は厳しい練習をやっています。だから、一週間中で友達と遊べる時間は五、六時間です。そんなに練習をやっているのだから、必ずプロ野球選手になれると思います。

そして、その球団は中日ドラゴンズか、西武ライオンズです。ドラフト入団で契約金は一億円以上が目標です。僕が自信のあるのは投手か打撃です。昨年の夏、僕たちは全国大会に行きました。そして、ほとんどの投手を見てきました。自分が大会ナンバーワン選手と確信でき、打撃では県大会四試合のうちホームラン三本を打ちました。そして全

大リーガー、イチロー選手の子供時代の作文。

少しでも何か感じ、先の見えない時代の参考になったでしょうか。健康と元気が一番。

古き良き？日本の集団主義

社会は、安心が提供され、保証されていた社会でありました。

しかし、グローバル化の中で、安心と、正直が、己の損得のもの

さしで計られ、結果不信の連鎖を招き「偽装問題」など、一方では組織的な情報隠しが始まってしまいました。

安心と信頼

普通の人々は大体「みんなが主義」です。

公共の場でゴミを捨てる

か捨てないかどうか、他人がゴミをすててないかの「行動」によって変わったります。

また「アメとムチ」も協力した人が「アメ」をもら

え、非協力行動者が必ず「ムチ」を与えられるので

あれば、安心社会ですが、少しでも隙があれば、監視の目をくぐり「ずる」

をした方がよいと考えて行動する人が必ず現れます。グローバルは日本の安心に繋がる？。

(有)西川経営オフィスサービス

中村会計

事務所便り

2009年7月2日(木) N040

地域から明るい未来を作ろう